

ユーザダイナミクスの過熱（ネット炎上等）の予測方法



[キーワード] ネット炎上、バズリ、株価変動、トレンド予測



どんな発明？

本発明は、ネット炎上など、ユーザダイナミクスの過熱を予測する技術に関するものです。

具体的には、左下のグラフに示すように、期間(f)で、所定のキーワードの検索数が爆発的に増加した、つまり、キーワードの対象が炎上したケースを想定します。このケースを、本発明のモデルに適用する（周波数解析を行う）と、各期間(a)~(g)について右下のグラフに示すようなスペクトル(a)~(g)を得ることができます。

これらの結果によれば、炎上した期間(f)に近づくにしながら、スペクトルにおける低周波領域の強度が大きくなっており、例えば期間(c)の段階で、期間(f)に起きうる炎上を予測できることが分かります。



こんなことに使える！

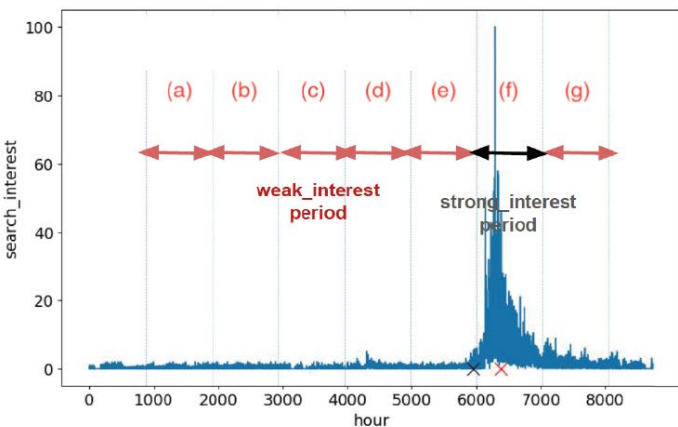
本発明を利用すれば、ネット炎上等に早期に対処することができ、企業の信用低下等を最低限に抑えることが可能です。

また、人工知能（生成AI）等の技術と組み合わせることで、予測精度の更なる向上が見込めることに加えて、例えば、株価変動の予測、トレンド・流行の予測、ダークウェブの動向推定等、様々な技術分野への応用が期待できます。

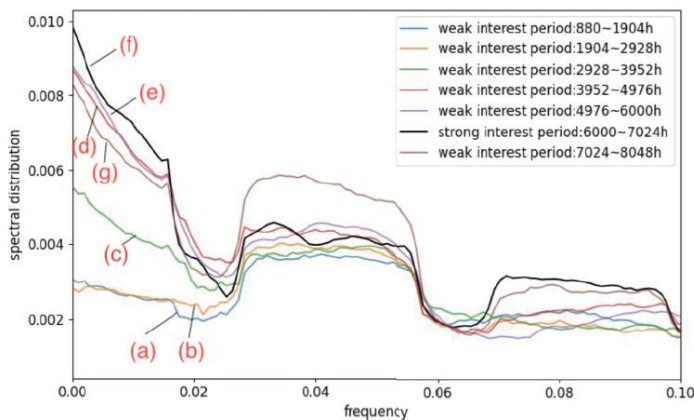


こんな研究室です！

本研究室では、ネット炎上の発生原因を工学的に理解し、その発生の抑制を実現する研究に取り組んでいます。



所定キーワードの検索数における
時系列データ



時系列データの各期間における
スペクトル分布

発明者：会田 雅樹 (アイダ マサキ)
(東京都立大学 システムデザイン学部)
出願番号：特願2024-218223 (2024.12.12)

発明の名称：
予測システム、予測プログラムおよび予測方法
http://exmgaity.sd.tmu.ac.jp/~aida/index_j.html

問合せ先：東京都公立大学法人
産学公連携センター

E-mail: ragroup@jmq.tmu.ac.jp

TEL：042-677-2829

